関西学院大学神学部ブックレット 16

キリスト教の看取り・送り

第57回神学セミナー

関西学院大学神学部◎編



中道基夫(関西学院院長・関西学院大学神学部教授)、

沙碇直美(日本基督教団奈良教会牧師、淀川キリスト教病院チャプレン)、

高見晴彦(株式会社シャローム代表取締役)、小野留緒記(株式会社シャローム職員)、

森本典子(関西学院大学神学部専任講師)、井上智(関西学院大学神学部助教)、

岸本光子(大阪暁明館病院伝道所牧師、同病院チャプレン)、宮岡真紀子(日本基督教団北千里教会牧師)

牧会における重要な役目のひとつである「看取り」。教会に任された業でもある「送り」。 古から続いてきた教会の営みを、周死期のケア、家族・遺族へのケア、葬儀などさま ざまな視点から、ポストコロナの日本社会における、「看取り」と「送り」をもう一度 考える。同大教授陣のほか、第一線で人々の「死」に向き合ってきた牧師、病院チャ プレン、葬儀社職員、教誨師たちの講演を収録。

目次

主題講演「牧会の課題としての周死期ケア」(中道基夫)

現場報告「生から死へのグラデーションを、共に歩む」(汐碇直美)

現場報告「あとは、やっておきますから」(高見晴彦、小野留緒記))

神学講演「寄り添いを超えるディアコニアの視点から考える看取り・送り」(森本典子)

シンポジウム「看取りと送り― それぞれの立場から」(井上智、岸本光子、宮岡真紀子)

2024年2月7日発売



●体裁 24×19cm・24p

●対象 3歳から

●定価 1,320円

(本体 1.200 円 + 税)

ISBN978-4-7721-0267-4

C8793

とうちとうちほいくえん

どっち? どっち? どっちがいい?

どっちどっちほいくえんは、いろんなことを自分で選べる保育園。 空のおさんぽと、海のおさんぽ。お宝が埋まってるお砂場と、ジャングルみたいなジャングルジム。"どっちもとびきり楽しい!"二択が見開き画面いっぱいに広がります。

自分の意思が育つころのお子さまに、ぴったりです。

ふくだ のぞみ 作

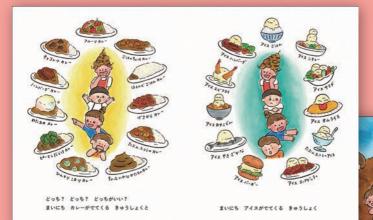
入園・入学 シーズンに ぴったり!

> もちろん 幼稚園にも!









ふくだのぞみ(福田希美)

静岡県富士宮市出身。保育士として働きながら、絵本やイラストの 仕事を手がけている。

飯野和好氏に絵本を学ぶ。第 15 回ピンポイント絵本コンペ最優秀賞受賞。主な作品に、「こめたのみーつけたシリーズ」(旅行読売出版社)、『ぼくの猫ちゃん』(よしながゆきこ作、タリーズコーヒージャパン株式会社)がある。



